

# 議会だより



野辺地町議会議員（任期 令和5年4月30日まで）

## 6月定例会

議案審議内容、請願・陳情方法……………	2～3
一般質問……………	4～11
議会の動き、9月定例会の予定等……………	12

# 31年度補正予算 条例案件等可決！

## 6月定例会

令和元年第3回6月定例会は、6月12日から14日までの3日間の会期で行われました。町長から、31年度補正予算3件、条例改正6件、その他の議案2件が提出され、補正予算及び条例改正は可決、その他の議案2件は否決しました。

## 6月定例会の議案審議結果

議案第25号	31年度一般会計補正予算（第1号）	全員賛成可決
議案第26号	31年度介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	全員賛成可決
議案第27号	31年度水道事業特別会計補正予算（第1号）	全員賛成可決
議案第28号	議会の議決すべき事件を定める条例の一部を改正する条例	全員賛成可決
議案第29号	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	全員賛成可決
議案第30号	国民健康保険条例の一部を改正する条例	全員賛成可決
議案第31号	国民健康保険税条例の一部を改正する条例	全員賛成可決
議案第32号	後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	全員賛成可決
議案第33号	介護保険条例の一部を改正する条例	全員賛成可決
議案第34号	工事の請負契約の件（庁舎等新築工事）	反対多数否決
議案第35号	工事の請負契約の件（新庁舎外構工事）	賛成少数否決

## 31年度 補正予算

	<b>補 正 額</b>		<b>総 額</b>
〈 一 般 会 計 〉 ( 第 1 号 )	1億2,000万円	↻	70億4,500万円
	[プレミアム付き商品券事業費等の増]		

<b>介 護 保 険 事 業</b> ( 第 1 号 )	△90万円	↻	16億3,573万円
	[職員給与費等の減]		

<b>水 道 事 業</b> ( 第 1 号 )	●収益的支出	△50万円	↻	2億6,600万円
	●資本的収入	2,460万円	↻	9,660万円
	●資本的支出	2,713万円	↻	2億613万円

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1億953万円は、現年度分損益勘定留保資金、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額、建設改良積立金で補てん。

## 議案第34号 工事の請負契約の件（野辺地町庁舎等新築工事）

反対多数否決 ※記名投票による採決

### ◆主な討論の内容

反対① 江渡 正樹 議員

30年6月議会で新庁舎は2階建てと町長は言ったが、それを撤回せず、庁議において3階建てにした。議会への報告もない。到底認めることはできない。

反対② 高沢 陽子 議員

野辺地病院やクリーン・ペア・はまなす、小学校統合校舎の新築、その他公共施設の老朽化対策など、町民生活や教育環境にとつての事業を優先すべき。今一度検討を。

反対③ 大湊 敏行 議員

これまでの決め方に納得していない。町民から同様の声も非常に多い。町民の方々が納得する庁舎を考えていくべき。

賛成① 高田 光雄 議員

このタイミングでの建設であれば国から25%の予算がつく。新町の建設予定地も現状の価格より非常に安価に入手できた。防犯や防災の面からも早急に建設すべき。

賛成② 岡山 義廣 議員

計画を変更する間も町民の負担が伴う。町の顔である庁舎の新築工事は予定どおり進めていただきたい。

賛成③ 野坂 充 議員

庁舎新築は町民の長年の夢だったはず。一日も早く着手し、完成を目指すべき。

### 議案第34号 投票結果

議席	氏名	賛否
1	高田 光雄	賛成
2	江渡 正樹	反対
3	中谷 謙一	賛成
4	古林 輝信	賛成
5	野坂 充	賛成
6	岡山 義廣	賛成
7	高沢 陽子	反対
8	杉山 福行	反対
9	戸澤 栄	反対
10	大湊 敏行	反対
11	赤垣 義憲	反対

## 議案第35号 工事の請負契約（野辺地町新庁舎外構工事）

賛成少数否決 ※起立による採決

### 陳情

①「新しい提案」実行委員会から「辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情」が提出され、審議の結果、『議員配布』しました。

②全国青年司法書士協議会から「辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情」が提出され、審議の結果、『議員配布』しました。

③一般社団法人日本沖縄政策研究フォーラムから「日本政府に対して、国連の「沖縄県民は先住民族」勧告の撤回を求める意見書の採択を求める陳情書」が提出され、審議の結果、『議員配布』しました。

④宜野湾市民の安全な生活を守る会から「米軍普天間飛行場の辺野古移設を促進する意見書に関する陳情」が提出され、審議の結果、『議員配布』しました。





# 7名の議員から一般質問

次ページから、登壇順で掲載します。

## 5ページ 江渡 正樹 議員

- 問1 馬門川河川改修の進捗状況は？
- 問2 馬門の歴史的調査と石碑建立を！
- 問3 認知症減少への取組は？
- 問4 中学校の砂塵対策は？

## 6ページ 中谷 謙一 議員

- 問1 北前船日本遺産構成文化財の管理は？
- 問2 関連市町との交流は？
- 問3 認定記念事業との開催は？

## 7ページ 岡山 義廣 議員

- 問1 新総合体育館事業費増に対する考えは？
- 問2 広域事務組合の分担率の在り方は？
- 問3 子育てがしやすい環境づくり対策は？

## 8ページ 野坂 充 議員

- 問 町長選挙への出馬の意向は？

## 9ページ 高田 光雄 議員

- 問1 みちのく丸を活用した今後の観光は？
- 問2 新総合体育館建設計画の検討状況は？
- 問3 第二期地方創生を活かす考えは？

## 10ページ 赤垣 義憲 議員

- 問1 将来のビジョンは？
- 問2 骨髄ドナーへの支援は？
- 問3 学童保育の時間延長は？
- 問4 コミュニティバスの導入は？
- 問5 行財政改革の公表は？

## 11ページ 大湊 敏行 議員

- 問1 長期財政見通しは？
- 問2 新庁舎建設を急ぐ理由は？
- 問3 行財政改革の検証法は？
- 問4 給付金の将来の額は？
- 問5 しゃべる会への参加を促す取組は？
- 問6 広報誌への議員活動掲載の認可を！



## 一般質問

式が採用されています。また、一般質問など、定例会の会議録は議会事務局で閲覧が可能です。閲覧希望の方は議会事務局までお越しください。

町の行政全般に関し、執行者所見や疑義について質問するものです。質問時間は1名に対し、質問答弁を含め60分以内で行われます。再質問からは一問一答形式です。再質問からは一問一答形式です。再質問からは一問一答形式です。再質問からは一問一答形式です。

# 町政のことが聞きたい！

問1 馬門川河川改修の進捗状況は？  
問2 馬門の歴史的調査や石碑建立を！



えとまさき 江渡 正樹議員

問1

『馬門川河川改修事業』の進捗状況と予算規模を示せ。

〔町長〕台風被害を受け、28年度には河川氾濫対策に係る「洪水痕跡調査業務」「概略調査設計業務」を実施、昨年度は「河川改修予備設計業務」を実施、今年度は「河川改修詳細設計業務」を予定しており、来年度から用地買収や改修工事に着手する計画となっています。

なお総事業費で1億2千万円程度を見込んでいますが、7割の交付税措置を受けられる「緊急自然災害防止対策事業債」を活用する予定としています。

問2

土地への愛着や地域おこしに繋がるよう、地名『馬門』についての歴史的調査や、石碑の建立などを行っては。

〔町長〕しっかりと資料調査を行い、地域の特色を活かした利活用を図っていく中で、ふるさとの歴史に関する講座の実施や、案内看板・石碑等の設置の検討を行っていきたいと考えています。

問3

政府は2025年までに、70代に占める認知症の方の割合を6%減らす大綱案を公表したが、当町における取り組みを伺う。

〔町長〕具体的な取り組みは、「認知症サポーターの養成と活動への支援」「介護予防教室やみんなのステーション運営への支援」「地域包括センターへの認知症初期集中支援チームの設置」「認知症力フエ運営への支援」などを行っています。

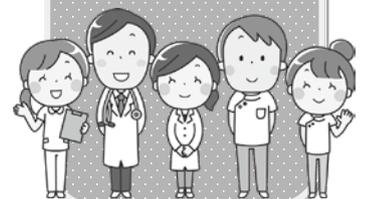
また成年後見制度や高齢者虐待の防止などについては、広報への掲載や健康教育を行うことで、高齢者の権利擁護の推進を図っていきたいと考えています。

問4

中学校グラウンドの砂塵対策について伺う。

〔教育長〕放水や防塵剤散布などを行っています。水はけが良すぎることで対応が追い付かず、周辺住民の皆様へ大変御迷惑をおかけしている状況です。対策について現在検討を進めておりますので、御理解をお願いします。

問3 認知症減少への取組は？  
問4 中学校の砂塵対策は？



当町における認知症関連登録者数等

認知症サポーター	417名
見守りサポーター	92名
見回りや声かけ等延べ回数	7,884回



なかや けんいち  
中谷 謙一議員

# 問1 北前船日本遺産構成文化財の管理状況は？



## 問1

30年5月に文化庁から認定を受けた『北前船日本遺産構成文化財』の管理状況は。

町長 文化財保護条例や町の原則的な考え方に基づき管理となるため、町管理以外の構成文化財は各所有者が、町管理の構成文化財は所管する課が管理している現状です。

### 北前船日本遺産構成文化財

30年5月24日、『荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間』北前船寄港地・船主集落』のストーリー、俗称「北前船日本遺産」として認定された有形（無形）の文化財。

令和元年5月21日時点で、北前船関連の日本遺産認定の自治体は16道府県の45市町、認定された構成文化財は366点で、そのうち当町の文化財は次の8点。

- ① 浜町の常夜燈
- ② 旧野村家住宅離れ（行在所）
- ③ 末社金刀比羅宮本殿
- ④ 北前船船乗りの墓及び擬宝珠
- ⑤ 北前船関係資料群
- ⑥ 北前船で運ばれた石造物
- ⑦ のへじ祇園まつり
- ⑧ 茶がゆ



## 問2 関連市町との交流は？ 問3 認定記念事業の開催は？

## 問2

同時期に文化庁から認定された、他市町との交流や情報交換が必要では？

町長 今年度は県内で認定を受けている鱒ヶ沢町と深浦町、当町の3町で協議することとしており、内容によっては北海道エリアの自治体や、北前船日本遺産推進協議会加盟自治体に協力を求めるなど、相互の地域活性化に結び付けていきたいと考えています。

## 問3

認定一周年記念事業の開催を検討しては。

町長 7月28日には「みちのく丸模擬展帆事業」を、8月1日から12日間の予定で「常夜燈公園一帯のイルミネーション事業」を計画しており、このほか、歴史民俗資料館が主催する北前船関連事業等において、日本遺産認定一周年記念を兼ねた事業を計画できないものか検討してみたいと考えています。



増税

問1 新総合体育館事業費増に対する考えは？  
問2 広域事務組合の分担率の在り方は？



おかやま よしひろ  
岡山 義廣議員

問1

新総合体育館事業費が、基本構想から約4億8千万円増の27億3千万円となった。基本構想時の積算が非常に甘かったと思わざるをえないが、考えを伺う。

〔町長〕 全国的な労働力不足に加え、2020年東京オリンピック・パラリンピック関連事業や、震災復旧事業等による人件費や資材の高騰のほか、10月に予定されている消費税10%への対応などが主な増額の理由として挙げられます。今後、実施設計の中で関係団体等と協議・検討していくことで、事業費削減に向け努力していきたいと考えています。

問2

平成7年に協議された北部上北広域事務組合の分担金の率は、今後も継続していくのか。

〔町長〕 分担率の在り方については、北部上北広域事務組合が主体となって検討すべきと考えていますが、町としてはこれに備え、他の事務組合の状況を調査・検討していきたいと考えています。

問3

問3 子育てがしやすい環境づくり対策は？

義務教育終了までの医療費無償化など、子育てのしやすい環境づくりへの対策を伺う。

〔町長〕 まず「乳幼児医療費給付事業」では、0歳から6歳までの就学前の子どもを対象に、所得制限を撤廃して医療費の無償化を実施しています。

また「子ども医療費給付事業」では、小学生から中学卒業までの子どもを対象に、所得制限を設けたうえで実施しています。

今後は、若い世代が安心して子どもを生み育てる環境を整えるため、「子ども医療費給付事業」の所得制限改正あるいは、所得制限の撤廃について慎重に検討し、順次助成対象者の拡大を図っていきたいと思います。

「乳幼児医療費給付事業」「子ども医療費給付事業」の実績

区 分	28年度		29年度		30年度	
	対象人員	給付実績	対象人員	給付実績	対象人員	給付実績
乳幼児医療費給付事業	418人	12,756千円	403人	12,581千円	371人	13,094千円
子ども医療費給付事業	445人	12,685千円	415人	11,208千円	426人	12,034千円





## 問 町長選挙への 出馬の意向は？



のさか みちる  
野坂 充議員

### 問 1

現在の当町は施設の老朽化が進展し、建て直しが急務。諸問題も累積し、これらを打開するには町民が一体となった『協働のまちづくり』が必要で、中谷町長でなければ克服できないと考える。しかしながら「青森に家を建設した」「もう町長に立候補しない」など、様々な噂も聞こえる。町長自身の口からこれらを否定し、全力を挙げて野辺地町を牽引して行くという、3期目町長選挙への出馬の意向について伺う。

〔町長〕噂は以前から耳にしていますが、改めて事実無根の話であると否定します。

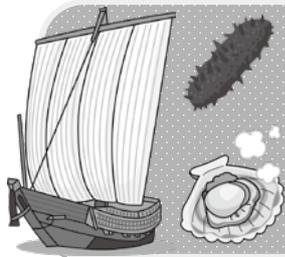
私は野辺地で生まれ、野辺地を愛し、そして野辺地に骨をつずめる気持ちにこれまででも、これからも、一切変わりはございません。

郷土野辺地町の未来を変えていく、まちづくり総合計画及び総合戦略に掲げられた施策を、『協働のまちづくり』の精神のもと着実に推進し、更に、事業半ばである新庁舎建設事業などの重要施策を進めるため、全身全霊をささげることが与えられた使命であるとの思いに立ち、ここに、次期町長選挙への出馬を決意表明します。

## まちづくり総合計画後期基本計画における重点戦略プロジェクト (計画期間：平成27年度～令和2年度)

プロジェクト名	主な目標
①活力向上戦略プロジェクト	新規就業者数（農業・水産業）・商工会会員数・誘致企業数の増等
②生命と暮らしを守る戦略プロジェクト	火災・交通事故の発生防止、自主防災組織数・災害時避難者用非常食備蓄数の増等
③生まれ育った町をますます愛する子どもを育てる戦略プロジェクト	小学校の統合、社会教育・体育施設の整備、「ふれあい教育の日」実施等
④地域を支える医療体制づくり戦略プロジェクト	国保特定健診受診率・各種がん健診受診率の増等
⑤住みよいまち創造戦略プロジェクト	堆雪場・空き家バンク制度利用件数・若者等向け住宅の増等
⑥協働のまちづくりプロジェクト	地域振興（コミュニティづくり）に対する満足度の向上、まちづくりに関する学習会や講演会等の回数増等





# 問1 みちのく丸を 活用した今後の観光は？



たかだ みつお  
高田 光雄議員

## 問1

みちのく丸を活用した今後の観光等について、次の4点を伺う。

①「野辺地区」水産生産基盤整備事業」とみちのく丸受入の関連性は。

〔町長〕 直接関連するものではありませんが、漁港施設の整備により、漁業活動の利便性や安全性が向上するとともに、みちのく丸による誘客効果によって、野辺地産ホタテガイやナマコなどのPRや販売促進に繋がるため、収益向上にも寄与すると考えています。

②「漁港施設整備事業」による埋立地は、みちのく丸関係で利用できるのか。

〔町長〕 町有地分が利用できますので、この町有地を利用する施設整備に向けた計画策定に、現在取り組んでいます。

③整備予定の展示棟における、展示品スペースへの考え方は。

〔町長〕 説明資料が整い次第御説明申し上げ、事業計画の策定を進めていきたいと考えています。

④みちのく丸を活用した観光への考え方は。

〔町長〕 まずは陸揚げした「常夜燈公園一帯」を整備し、中心商店街や駅前地区、飲食店等への人の流れを作り出すことで、消費の循環と町全体の活性化を図りたいと考えています。

## 問2

### 問2 新総合体育館建設計画の

### 検討状況は？

### 問3 第二期地方創生を活かす考えは？

新総合体育館建設計画は、今日までどのように検討されてきたのか。

〔町長〕 29年8月「建設検討委員会」を設置し、花巻市総合体育館の視察を含めた委員会を4回開催。各分野から集まっていた委員の方々の意見を踏まえ、基本構想や基本計画を策定しています。

また29年10月には、体育協会加盟団体等32団体へのアンケートを実施。同年12月、町民全体への「パブリックコメント」を実施。30年6月には、「みんな町長としゃべる会」において町内8会場で説明を行い、その内容を「広報のへじ号外」に掲載しています。

そして本年2月には、体育協会加盟団体や部活動関係者、スポーツ推進委員、建設検討委員等の方々に再度集まっていたいただき、設計業者より提示があった3つの案から1つに絞り、基本設計に至ったところです。

## 問3

都市と地方交流のため国が打ち出した「第二期地方創生」を、今後のスポーツ力向上に向けてどのように活かす考えか。

〔町長〕 町に対し国の方針が説明されていない状況ですので、今後国や県からの説明があり次第検討していきたいと考えています。





あかがき よしのり  
赤垣 義憲議員

# 問1 将来のビジョンは？

## 問2 骨髄ドナーへの支援は？



### 問1

町長の思い描く将来のビジョンについて、次の5点を伺う。

①小学校統合に対する考えは。

町長 早い時期に、新たな統合小学校を建設しなければと考えています。

②学校給食共同調理場の老朽化対策は。

町長 新たな教育振興計画の策定を進め検討することとしています。

③クリーン・ペア・はまなすの老朽化対策は。

町長 町としての考えでは、令和10年度以降の建替えを計画しているところです。

④野辺地高校の存続への考えは。

町長 教育委員会と野辺地高校、野辺地西高校とで締結した「教育連携パートナーシップ」の枠組みの中で様々な事業を実施し、地元の高校の必要性を唱えたいと考えています。

⑤具体的な少子化対策は。

町長 「保育料軽減事業(国制度・町独自制度有)」「地域子ども・子育て支援事業(延長保育事業・地域子育て支援センター事業)」「放課後児童クラブ事業」を実施しています。

### 問2

骨髄ドナー支援への考えは。

町長 骨髄を提供する際の経済的負担の軽減や、ドナー休暇の導入が推進されるよう町として検討していきたいと考えています。

### 問3

学童保育の時間延長への考えは？

町長 保護者等へのアンケート調査などでニーズを把握し、安全性や支援員等への負担を考慮した上で検討します。

### 問4

高齢者や免許返納者等の交通弱者に優しい町として、コミュニティバスを導入する考えは。

町長 現時点で導入する考えはありませんが、国や県、隣接する市町村と広域的に連携し、既存のバス路線の見直し等を進めることで、町民の利便性向上を図りたいと考えています。

### 問5

行財政改革について、次の3点を伺う。

①行財政改革の進捗状況の公表は。

町長 今年度策定する「次期行財政改革大綱」において、評価・検証・公表等を盛り込むよう勧めていきたいと考えています。

②30年度の取組みとその効果は。

町長 「行政手続条例にパブリックコメント制度を規定」「広報と広聴事務を一体化」など11項目で、その効果は個別に異なりますので、今後公表する実施計画調書を御覧いただきたいと思えます。

③今年度に入って2ヶ月の取組みとその効果は。

町長 工事契約や物品購入の早期発注と、配分予算の適正な執行に努めており、効果については現在お示しできませんが、しっかりと内容を公表したうえで次期計画策定に活かしていきたいと考えています。

# 問3 学童保育の時間延長は？

## 問4 コミュニティバスの導入は？

### 問5 行財政改革の公表は？





# 問1 長期財政の見通しは？

## 問2 新庁舎建設を急ぐ理由は？



とおみなと としゆき  
大湊 敏行議員

### 問1

長期財政見通しについて、次の2点を伺う。  
①年度ごと見通しと実績の誤差は。

町長 29年度は赤字となる見込みでしたが、実質収支額は466万円の黒字で、比較すると2億100万円余りの増。また財政調整基金の残高は、28年度以降0となる見込みでしたが、実績額は6億8千万円余りとなっています。

②赤字を予想しつつ、新庁舎や新総合体育館等を建設することを、町民にどのように説明していくのか。

町長 職員が一体となり行財政改革に取り組むことで、財政の改善や健全化に努めながら進めて参りたいと考えていますので、御理解をお願いします。

### 問2

『市町村役場機能緊急保全事業』の適用基準が「32年度までに実施設計に着手した事業」に変わり、完成までの猶予期間が生まれているが、急いで新庁舎建設を進めるのはなぜか。

町長 現在の庁舎は老朽化が進んでおり、不足の災害に備えるという危機管理の面からも、粛々と建設を進めて参りたいと考えています。

### 問3

第4次行財政改革大綱最終年度である今年度、どのように評価や検証を進める方針か。

町長 まずは役場庁内において、進捗状況等の調査票を作成した後、秋頃設置予定の町民参画の委員会にお示しをし、各実施計画の進捗や推進体制の評価をいただくことになると考えています。

### 問4

新庁舎建設や統合小学校への財源とする「原子力立地給付金」は、将来にわたり同額か。

町長 交付される単価は原子力発電施設等の施設能力などにより決定されます。

### 問5

「みんなで町長としゃべる会」の参加者は、人口のおよそ1%。参加者を増やすための取組みは。

町長 各種団体等への文書によるお知らせや、ポスター掲示のほか、公式ホームページやフェイスブックでも参加を呼び掛けていくこととし、開催後は、例年どおり広報に概要を掲載していきたいと考えています。

### 問6

議員としての積極的情報発信のため、「広報のへじ」を活用した議員活動報告会の開催告知などを認める考えは。

町長 広報誌は公共性の高いものであるとともに、不偏不党が大原則のため、政治家個人の活動に係る告知等は掲載できないものと考えています。

問3 行財政改革の検証法は？  
問4 給付金の将来の額は？  
問5 しゃべる会への参加を促す取組みは？  
問6 広報誌へ議員活動等掲載の認可を！



## ◆◆◆◆ 議会の動き ◆◆◆◆

- 5月18日 野辺地中学校運動会
- 22日 県議定会広報研修会
- 24日 ※郡町村議会議長会定例会
- 25日 馬門・若葉小学校運動会
- 26日 観閲式
- 28日 ※商工会通常総代会
- 31日 議員説明会
- 6月1日 野辺地小学校運動会
- 5日 議会運営委員会
- 6日 ※県議定会定例会（臨時総会）
- 12日 令和元年第三回定例会初日
- 13日 定例会2日目  
（一般質問）
- 14日 定例会3日目  
（補正予算・陳情等審議・閉会）
- 19日 イワナの放流視察
- 24日 「青い目の人形」歓迎会
- 26日 ※ゆうき青森農業協同組合通常総代会  
議事基本条例検証等特別委員会
- 7月2日 ※防犯協会定時総会
- 4日 ※自衛隊家族協会通常総会
- 8日 議員説明会
- 9日 議会基本条例検証等特別委員会
- 10日 県下町村議会議員研修会
- 11日 戦没者追悼式
- 17日 総務常任委員会
- 19日 建設産業保健衛生常任委員会
- 26日 ※郡議定会定例会
- 28日 常夜燈フェスタ  
※印は議長のみ出席

# 議会を傍聴しませんか？

## 9月定例会の予定

### 2日（月）開会

- ・町長が議案の提案理由説明をします
- ・各委員会の委員長が活動の報告をします

### 3日（火）一般質問

- ・議員本人があらかじめ提示したテーマで質問し、町長等が答えます

### 4日（水）～6日（金）議案等審議

- ・初日に説明された議案に対し、質疑・討論・採択が行われます

◆開会時間 9時30分

◆詳しくは議会事務局までお問い合わせください

6月定例会傍聴者数は **71**名

### 編集後記

八月、いよいよ「のへじ祇園まつり」に向けて、各町内会では山車製作等に力が入っていることと思えます。熱中症対策や体調管理をして、楽しく取り組んでいただきたいと思えます。

さて、議会広報委員会は、より良い町づくりのため、多くの情報を「見やすく」「わかりやすく」「公平に」お伝えできよう精一杯努めてまいります。

議会だよりに掲載してほしいことなどがございましたら、議会事務局まで御意見をお寄せください。  
（広報委員 赤垣）

